

11:51 受

1/1

様式0-1(1/2)
(第20799報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2020年 2月 9日 11時39分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>本日10時52分頃、3号機タービン建屋の大物搬入口内側において水溜まりがあるとの連絡が緊急時対策本部に入りました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発見時刻 7時30分頃 発生場所(設備名称) 3号機タービン建屋大物搬入口内側 漏えい箇所 確認中 発見者 当社社員 水溜まり範囲 約1m×1m×深さ1cm 拡大防止処置 確認中 漏えい継続の有無 水溜まりへの流入なし 外部への影響 建屋外へ流出なし モニタリングポスト指示値 有意な変動なし 発電所敷地境界・構内ダストモニタ指示値 有意な変動なし 構内線量表示器指示値 有意な変動なし 構内排水路モニタ、海水放射線モニタ指示値 有意な変動なし <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分: C】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:14受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20800報)

2020年2月9日12時08分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20799報にてお知らせした、3号機タービン建屋大物搬入口内側の水溜まりについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場を確認したところ、当該水溜まりの近傍に汚染水の配管等はないことから、この水溜まりは雨水の残水と判断しました。</p> <p>上記の判断から、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

14:43受

1/6
様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20801報)

2020年2月9日14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月 9日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月 8日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月 8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月 5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月 8日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年2月9日 11:00現在

【重要事項】
 各種機器については、地震やその他の緊急事態の影響を受けて、通常の使用状態と異なる状態にあるものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
 プラントの状態を把握するために、このような計測値の不確かさも考慮し、計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 30 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (2/9 11:00 現在)	給水系: 2.0 m ³ /h CS系: 2.5 m ³ /h (2/9 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 2.4 m ³ /h (2/9 11:00 現在)	※6 ※6
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 15.7 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 15.5 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 15.5 °C (2/9 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.0 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 18.4 °C (2/9 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 20.6 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 19.2 °C (2/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.8 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 15.5 °C (2/9 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 19.8 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.1 °C (2/9 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 21.4 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 19.1 °C (2/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.23 kPa g (2/9 11:00 現在)	2.54 kPa g (2/9 11:00 現在)	0.40 kPa g (2/9 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.38 Nm ³ /h (JP-A): 15.19 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/9 11:00 現在)	RPV-A: 6.77 Nm ³ /h RPV-B: 6.73 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/9 11:00 現在)	RPV-A: 8.51 Nm ³ /h RPV-B: 8.49 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/9 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.7 m ³ /h (2/9 11:00 現在)	17.13 Nm ³ /h (2/9 11:00 現在)	20.66 Nm ³ /h (2/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (2/9 11:00 現在)	A系: 0.02 vol% B系: 0.01 vol% (2/9 11:00 現在)	A系: 0.12 vol% B系: 0.11 vol% (2/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 成約エネルギー (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.11E-03 検出限界値 3.80E-04 B系: 指示値 1.13E-03 検出限界値 3.50E-04 (2/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (2/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 (2/9 11:00 現在)	Ba/cm ³ Ba/cm ³
使用済燃料プール 水温度	22.2 °C (2/9 11:00 現在)	20.8 °C (2/9 11:00 現在)	19.5 °C (2/9 11:00 現在)	※5 (2/9 11:00 現在)
FPC 貯水タンク 水位	3.95 m (2/9 11:00 現在)	3.92 m (2/9 11:00 現在)	4.61 m (2/9 11:00 現在)	34.5 X100mm (2/9 11:00 現在)

【注】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00%と記述する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合がある)
 ※2: 原子炉格納容器内成約エネルギーは、原子炉格納容器内成約エネルギーと成約エネルギーの合計値を指す。
 ※3: 原子炉格納容器内成約エネルギーは、原子炉格納容器内成約エネルギーと成約エネルギーの合計値を指す。
 ※4: 使用済燃料プールの水素濃度は、原子炉格納容器内成約エネルギーと成約エネルギーの合計値を指す。

※4: 異常検出停止
 ※5: 4号機格納容器燃料プール水位、一次系ポンプ停止時
 ※6: 作業に伴い、原子炉格納容器水位

2020年2月9日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 1/19 to 2/8. Rows 1-9 show I-131 data points.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 1/19 to 2/8. Rows 1-9 show Cs-134 data points.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 1/19 to 2/8. Rows 1-9 show Cs-137 data points.

- 測定箇所
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤堆固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンガ建屋南西
⑦冷却水処理建屋西側
⑧堆固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハンガ建屋南東

*「-」はサンプリング測定を実施していないことを示す。
*⑤は⑥が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
*⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
*⑧を追加で測定(2011/5/30~)
*⑨を追加で測定(2011/8/2~)
*⑩は検出限界値未満を示す、() 内に検出限界値を示す。

3/6

2020年2月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路		物揚場排水路	
採取日		2月7日	2月8日	2月7日	2月8日
採取時刻		7:40	7:55	7:45	8:00
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.54)	ND(0.57)	ND(0.66)	ND(0.88)
Cs-137(約30年)		10	8.6	ND(0.85)	ND(0.94)
全β		14	16	ND(3.3)	3.9
H-3(約12年)		-	-	-	-

単位: Bq/L

		K排水路		BC排水路	
採取日		2月7日	2月8日	2月7日	2月8日
採取時刻		6:00	6:00	6:40	6:00
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.96)	ND(0.75)	ND(0.55)	ND(0.63)
Cs-137(約30年)		6.9	9.9	ND(0.82)	ND(0.89)
全β		9.0	13	ND(3.2)	ND(3.1)
H-3(約12年)		-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は2月8日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/6

2020年2月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/2)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

採取日	1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻							2月5日								
塩素(単位: ppm)							9:13								
Cs-134(約2年)							480								
Cs-137(約30年)							ND(0.47)								
その他							2.3								
γ															
全β							360								
H-3(約12年)							650								
Sr-90(約29年)							-								

* 太枠内が今回公表データ。他は2月6日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されるときに記す。
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/6

6/6

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/2)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5.6号機放水口北側 (T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側 (東宮線北側)	福島第一1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一南放水口付近 (T-2)注	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
2月8日	8:15	ND(0.67)	8:05	7:50	7:40	7:45	7:25	6:53	2月8日 6:51		
Cs-134 (約2年)		ND(0.67)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.29)	ND(0.55)	ND(0.48)	ND(0.46)	ND(0.31)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.72)	ND(0.67)	ND(0.43)	0.89	3.7	ND(0.85)	ND(0.49)	0.41	90	10
全β		-	ND(13)	15	16	14	11	14	ND(13)		
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	分析中	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側 (T-0-1)	福島第一港湾口北東側 (T-0-1A)	福島第一港湾口東側 (T-0-2)	福島第一港湾口南東側 (T-0-3A)	福島第一南防波堤南側 (T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
2月8日	6:47	ND(0.26)	6:45	6:55	6:49	2月8日	2月8日	2月8日	2月8日	2月8日		
Cs-134 (約2年)		ND(0.26)	ND(0.33)	ND(0.26)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	60	10
Cs-137 (約30年)		0.37	ND(0.31)	0.38	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.59)	90	10
全β		ND(13)	18	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)	60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-	-		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。
 * 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。
 (注) 地下水/バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。
 ※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

14:43受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20802報)

2020年2月9日14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 2月7日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2020年2月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	2月7日	2月7日	2月7日	2月7日
採取時刻	7:04	8:32	6:52	8:35
Cs-134(約2年)	150	39	120	ND(5.8)
Cs-137(約30年)	2,600	740	1,700	42
全β	3,300	2,200	2,300	99
H-3(約12年)	150	310	ND(110)	ND(110)

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。